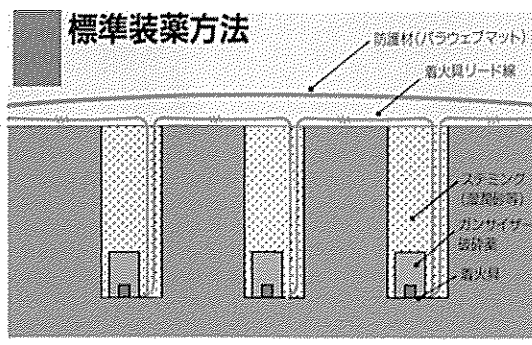




転石破碎



残留破碎薬対策

破碎薬剤ガンサイザーは、反応残留しにくい組成となっているが、万一にそなえ、残留薬探知ひもが取り付けられているため、もし、残留破碎薬が発生した場合にも、その発見が容易である。なお、残留破碎薬が発生した場合は、ご使用上の注意書にしたがい処理する。

破碎手順



※細部は「ガンサイザーご使用上の注意」による。

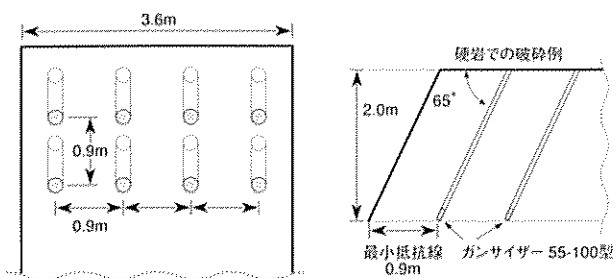
諸元及び標準せん孔配置

種別	[2自由面ベンチ破碎]		[トンネル払い部]		[2自由面ベンチ破碎]	
	27-6型 (瞬発)	28-12型 (瞬発)	38-30型 (瞬発)	38-75型 (瞬発)	55-50型 (瞬発)	55-100型 (瞬発)
標準薬量	60g	120g	300g	750g	500g	1000g
カートリッジ径×長	φ27×100mm	φ28×215mm	φ38×315mm	φ38×690mm	φ55×230mm	φ55×460mm
標準せん孔径	手持ち式さく岩機用 φ32		トンネルジャンボ用 φ45		クローラドリル用 φ65	
標準せん孔長	0.9m	1.0m	1.2m	1.5m	1.5m	2.0m
硬岩	0.30m×0.30m	0.40m×0.40m	0.40m×0.40m	0.60m×0.60m	0.70m×0.70m	0.90m×0.90m
中硬岩	0.40m×0.40m	0.55m×0.55m	0.45m×0.45m	0.65m×0.65m	0.90m×0.90m	1.20m×1.20m
軟岩	0.50m×0.50m	0.70m×0.70m	0.50m×0.50m	0.75m×0.75m	1.10m×1.10m	1.50m×1.50m
無筋コンクリート	0.65m×0.65m	0.80m×0.80m	-	-	1.20m×1.20m	1.50m×1.50m
鉄筋コンクリート	0.40m×0.40m	0.50m×0.50m	-	-	0.80m×0.80m	1.00m×1.00m

注1) 上記のせん孔配置は、標準値を示すものであり、施工にあたっては、小規模な試験破碎を行ない決定してください。

注2) 上表の数値は標準的な工法であり、詳細は『破碎薬剤「ガンサイザー」技術資料』をご参照ください。

2自由面ベンチ破碎せん孔パターン例



基本性能

性状	粒状(薬筒入り)
比重	1.07~1.25g/cm ³
発火点	520°C以上 ^{※1}
反応速度(試験条件下)	300m/s以下
最大燃焼圧力到達時間	30~50ms
密閉燃焼圧力	3000kgf/cm ²
発生ガス量	330リットル/kg 注) 一部有毒ガスが含まれるので坑内での使用には換気が必要
反応生成熱	1170kJ/kg ^{※2}
着火方法	専用着火器による遠隔着火
ステミング	湿潤砂等により完全閉塞する ^{※3}

※1 クルップ発火試験器で1分待ち不発火(降温法)

※2 標準配合比に基づく理論値

※3 所定の詰め物長が確保できない場合は、急結性モルタルセメントを使用する